

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ふるーの森		公表日		2025年1月27日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・規定に基づき療育指導と休憩スペースに分けて確保しています。活動によっては、パーティションを活用するなど工夫をしています。	・活動内容に見合ったレイアウトやお子さんが安心して過ごせる空間を保てるよう、都度調整しながら場所の確保に努めます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・規程の配置人数に加え、加配条件を満たす人員配置をしています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・お子さんが自主的に動けるよう、導線を考えた環境設定を心がけています。 ・視覚的構造化、手順書などを取り入れています。 ・外階段には滑り止め、手すりを付けています。また、室内は段差がなくフラットの床となっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・毎日の清掃、消毒を徹底しています。 ・子ども達の活動に合わせてスペースを分けています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・着替え場所やパーティションなどを活用し個別で落ち着ける空間の確保をしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・毎日のミーティングでは業務内容の確認や振り返りを行い、毎月の会議では職員全員参加し、振り返りと今後に向けての活動内容の確認など、PDCAサイクルを取り入れ、より良い支援に向けて改善努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・保護者様から頂いたご意見や結果を真摯に受け止め、職員間で話し合いの場を設け業務改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・毎日のミーティングと毎月の会議などで意見交換の場を設けています。また、職員面談の機会もあり出てきた意見を踏まえながら業務改善に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		・現在の所、第三者による外部評価は実施していません。今後必要に応じて検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・年間計画を立て内外部研修を受ける機会を設け資質の向上に努めています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・職員間で話し合いの場を持ち作成しました。現ホームページ上で公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		・支援計画の見直しの時期だけに捉われず必要に応じてアセスメントを実施しています。また、保護者面談を通して情報共有やニーズの把握を元に支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・職員間でお子さんの日々の様子を共有し、課題に応じた支援方法を検討しながら作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・計画、目標を職員間で共有しています。毎日のミーティングで、個々の計画に沿った活動となっているか、どのような支援が必要か共有しながら支援に取り組んでいます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・発達検査の結果を共有させて頂いたり、お子様に合わせたアセスメントツールを活用しています。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・定期的なアセスメントを行い、ご本人や保護者様のニーズに合わせた個別支援計画を作成しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・毎月のミーティングや毎日の打ち合わせの中で活動プログラムを立案し、職員間で共有しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・個別の目標を軸に子どもの行動や状況の変化に応じて発展させています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		・お子さんの目標、状況に応じてサービス計画に組み入れて作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・毎日支援前には、ミーティングを行い、支援内容や役割分担の確認をし連携を図っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・翌日のミーティングで振り返りを行なっています。職員間で支援について意見交換をし記録に取りながら、情報共有しています。緊急の場合は即時対応しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・日々の記録を丁寧に取り、支援の検証・改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・定期的なモニタリングだけでなく、日々の活動の中で、必要に応じて見直ししています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○		・ガイドラインの基本活動に基づき成功体験を積み、自己肯定感を高め、友だちとの関わり等活動の中で社会生活を見据えた支援を行っています。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・遊びや活動の場を捉え、自己選択、自己決定が出来るよう言葉に加え、カードなど視覚支援のツールを活用しています。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・開催される場合には、児童発達支援管理責任者や担当者等、適任者を選んで出席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・保護者様との契約時や面談時にご希望があれば関係機関との連携が取れるよう、体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・保護者様を介して情報共有をさせていただいています。また、必要に応じて学校とも連絡を取りながら、連絡調整を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		・施設間での直接のやり取りをする機会はないですが、保護者様からの聞き取りや書面での記録を参考に成育歴を把握しそれを踏まえた支援を考えています。	・今後必要に応じて検討していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			・現在そのような事例はありませんが、必要に応じて対応していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		・必要に応じて情報共有など連携を図っています。また、研修を受講し支援に活かしています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		・計画的な交流や活動をする機会は設けていないが、地域の中で挨拶などの交流を心がけています。	・今後必要があれば検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			・現状そのような機会がないが、今後そのような機会があれば参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・定期的な面談と日々のサービス提供記録を介して、お子さんの課題や様子をお伝えし共通理解が出来るよう努めています。	

	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・面談時に一緒に考えたり、ご家族などが参加できる研修などがあれば、チラシなどを閲覧できるよう配置し、情報提供を行っています。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時に説明をさせていただいています。ご質問をいただいた時は、都度説明をしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・契約時や定期的な面談時に保護者様のニーズを伺いそれに基づいた支援を考えています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		・面談時に支援内容の説明を行い、保護者様から同意していただいたうえで署名をいただいています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・随時、相談に応じています。関係機関とも連携を取りながら情報提供や助言等させていただいています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		・「先輩ママのはなし」等の開催を通して保護者様同士の交流の場を設けました。	・父母の会や兄弟同士で交流する機会を設けたことは無いですが、保護者様からのご要望に応じて検討していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・相談や申し入れがあった場合は、苦情対策マニュアルに基づき迅速に誠意をもって対応することを心がけています。また、契約時に苦情に対する相談窓口を重要説明書を引用しながら案内し、適切な対応が出来るよう努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・定期的に法人よりお便りを発行しております。また、必要に応じてお便りを発行し連絡事項などをお伝えしています。 ・紙面でのお知らせに加えアプリの活用で情報発信を始めました。	・保護者様にお子さんのご様子や事業所の取り組みをより一層ご理解いただけるよう、活動概要や行事予定などアプリを活用しながら発信できるか検討していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報が記載された書類は、鍵付きキャビネットにて保管する等、十分に注意を払い取り扱っています。職員間でも研修や定期的確認をし合うなど周知徹底に努めています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・言葉と共に視覚的にわかりやすくなるように写真や絵カード・文字などを提示する、お子さんの意思表示に際してカードを利用するなど、お子さんに合わせた支援方法を活用しています。また、保護者様にもお伝えし共有しています。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		・行事等の招待はしていませんが、近隣の方に挨拶を交わしたりお便りをお渡ししています。	・今後、ご要望等があれば検討していきます。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・各マニュアルは策定しており、事業所内研修や定期的な訓練も実施しております。保護者様には、閲覧できるよう事業所入り口棚に配置しています。	・保護者様がいつでもマニュアルを閲覧できるよう、配置場所や周知方法を検討していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・BCPは策定しており、年間避難訓練計画に基づき訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		・契約時や年2回の面談時に状況を確認させていただいています。また、都度保護者様と状況を共有させていただき、必要に応じて個々のマニュアルに沿って対応しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・契約時にアレルギーの有無の確認を行っています。現在該当のお子さんはいませんが、アレルギーのあるお子さんは、医師の指示書の提出をお願いしております。その指示書に基づき、事業所内のマニュアルに沿って、職員間で共有し対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・安全計画に基づいた研修や訓練を行い、安全管理に留意しながら日々の支援を実施しています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		・安全計画を作成し、保護者に配布しています。非常時の対応についても、説明を行っています。	・契約時から年数が経つこともあるので、定期的に周知していけるように検討します。

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・事案が起こった際にはすぐに報告所を作成し原因、要因と予防策などを職員間で話し合い再発防止に努めています。	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・虐待防止委員会を設置し、外部研修参加や事業所内研修を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		・現在該当するお子さんはいませんが、必要な場合は職員間で話し合い、組織的に決定し、保護者様への丁寧な説明をし同意を得て支援計画に記載していきます。	